

京都亀岡キャンパス

健康・スポーツの研究施設・設備

甲子園球場約5.5個分という
広大な敷地を誇る
京都亀岡キャンパスには、
実に多様なスポーツ施設が
設けられています。
競技力の向上に、
あるいは身体運動の理解に、
こうした施設を積極的に
活用してください。
ここでは一部の施設をご紹介します。



運動生理学実験室

超音波骨量測定装置、運動負荷装置、呼吸代謝測定装置などがあります。



バイオメカニクス実験室

スポーツに伴うケガの予防・改善のために、運動中の動作のメカニズムを調べたりするための実験・測定装置を設けています。



トレーニングルーム

筋力系・持久系のマシンが揃っています。
体育会系競技者専用の施設も別に開設。



グラウンド(人工芝)

全面が人工芝となっており、ナイター設備も充実しています。



野球場(人工芝)

電光掲示板や観客席も備え、硬式野球部の京滋リーグの公式戦も開催されます。

甲子園球場約5.5個分の敷地面積。
広大な京都亀岡キャンパスで学びます。



KYOTO 亀岡 KAMEOKA	京都	JR	亀岡	スクールバス	京都亀岡キャンパス
			約20分	約9分	
	JR	桂川		スクールバス	
				約30分	
	阪急	桂		スクールバス	
				約30分	

すべては学生のために。
京都学園大学
KYOTO GAKUEN UNIVERSITY

http://www.kyotogakuen.ac.jp/
【入試に関するお問い合わせ先】入学センター
TEL 0771-29-2222
E-mail nyushi@kyotogakuen.ac.jp
〒621-8555 京都府亀岡市曾我部町南条大谷1-1
TEL 0771-22-2001(代表)



Sports Everyday!

スポーツの知識と
スキルを活かして
健康な暮らしを支える
プロになろう!

健康医療学部 **健康スポーツ学科**





健康・スポーツに関連する資格をめざそう!

健康運動指導士(受験資格)

保健医療関係者と連携し、安全で効果的な運動を実施するための運動プログラムの作成や実践指導計画の調整等を行います。

健康運動実践指導者(受験資格)

医学の基礎知識、また運動生理学の知識を持ち、健康づくりの運動プログラムにもとづいて実践指導に取り組みます。

認定ストレングス&コンディショニングスペシャリスト(CSCS)

傷害予防とスポーツパフォーマンスの向上を目的に、安全で効果的なトレーニングプログラムを計画・実行できる人材です。

グループエクササイズフィットネスインストラクター(GFI)

現在の健康レベルを維持、または向上をめざす集団に対して指導を行う者です。公益財団法人日本フィットネス協会公認資格です。

保健体育教員

国公立・私立の中学校・高校で保健体育科教師として働くために必要な資格です。教職科目の単位を修得しなければなりません。

初級障がい者スポーツ指導員

はじめてスポーツに参加する障がい者に対し、スポーツの喜びや楽しさを重視した、スポーツの導入を支援する指導者です。

レクリエーションインストラクター

社会福祉の現場、子ども会や老人クラブなどで、レクリエーションを通して人と人とのふれあいを深める力を有する人材です。

アシスタントマネジャー

総合型地域スポーツクラブなどにおいて、クラブの運営に携わったり、これからお手伝いをしたいと考えている人のための資格です。

スポーツ指導者

地域スポーツクラブで子どもたちや初心者を対象に、競技別の専門的な知識・スキルを活かして指導にあたる人のための資格です。

スポーツプログラマー

フィットネスの専門知識と各種トレーニング指導法に関するノウハウを持ち、個人々に適した身体づくりの指導を行う人材です。

学生たちが語る将来の夢、スポーツを学ぶおもしろさ。

We Love Sports!

「大好きなスポーツを仕事にしたい」「人々の健康を支える人になりたい」。スポーツと健康に関わる夢を追いかけ、全力で学ぶ学生たちがいます。スポーツを楽しみ、スポーツを愛する心を大切にしたい人は、ぜひ健康スポーツ学科へ。みなさんの挑戦を私たちは全力でサポートします。



上記の資格に関心がある人におすすめのコース

医療機関や
フィットネス施設などへの
就職をめざす

健康スポーツ
科学コース

保健体育教員や
障がい者スポーツ指導員などを
めざす

健康スポーツ
教育コース

健康づくりと
スポーツビジネスに関わる
企業・自治体などへの就職をめざす

健康スポーツ
マネジメントコース

健康科学の専門知識 + スポーツ科学の専門知識

*公務員試験対策も充実しており、消防官や警察官をめざすことも可能です。

医療に関わる科目も豊富。 運動・スポーツを仕事にしたいなら、ぜひ京都学園大学へ。

運動やスポーツを仕事にしたいと考えている高校生は多いと思いますが、ぜひめざしてほしいのが関連する資格の取得です。本学科は健康・スポーツに関するさまざまな資格の取得をサポートしており、元気で長生きするための健康づくりに貢献するメディカルフィットネスの分野、アスリートを支えるコンディショニングの分野、さらに教職も取得できます。

また、健康医療学部として医療に関わる科目を豊富

に開講しており、リハビリテーションなどの専門知識・スキルを身につけられることも特色です。人々の健康問題は今後さらに重要になり、例えば病院などで医療従事者と連動した運動指導を実践できる人がますます強く求められるようになるでしょう。将来の可能性を大きく広げるためにも、地域保健等の領域で活躍できる公的な資格として「健康運動指導士」は全員に取得してもらいたいと考えています。



三宅 基子准教授
博士(保健学)

高齢者の健康維持・増進、介護予防の実践に基づく研究および疫学研究に従事。担当科目は「健康運動レクリエーション論」「健康と疫学」など。